

# お手入れ

あまりよごれないうち(約3ヵ月ごと)に、お手入れしてください。

## お手入れの前に

- 分電盤のブレーカーを切ってください。  
(感電・けがの原因となります)

- ゴム手袋をご使用ください。



ゴム手袋

- 台所用中性洗剤をご使用ください。  
また化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー、ベンジン、灯油、ベンゾール、アルカリ性の合成洗剤は使用しないでください。  
(変質・変色の原因となります)



台所用中性洗剤

- 製品に直接水や洗剤などを、かけないでください。  
(故障の原因となります)

- タワシなど固いものを使用しないでください。  
(きずがつきます)



## 本体カバー(ルーバー)のはずしかた

- 1 本体カバー(ルーバー)をゆっくりと真下へ引きおろします。

お願い

使用条件によっては、本体カバー(ルーバー)裏面に水滴が溜まる場合があります。取りはずしの際は、自分とは反対方向へ本体カバーを傾け、水滴を落としてください。



- 2 スプリングをつまんで、本体の長穴からはずします。



## 本体カバー(ルーバー)のお手入れ

- 本体カバーは台所用中性洗剤溶液に浸し、洗剤が残らないようによく水洗いしたあと、乾いた布でふきとります。  
(格子部はやわらかいスポンジを利用して汚れを落としてください)

台所用中性洗剤を使用する。



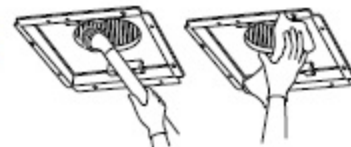
お願い

- 本体カバー(ルーバー)や本体のお手入れのとき、取付用のスプリングを変形させないよう注意してください。
- スプリングに手をはさまないよう注意してください。



## 本体のお手入れ

- ほこりを掃除機で吸い取ります。台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ったあと、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきます。



- 本体カバー(ルーバー)を軽く引っ張って、はずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと落下するおそれがあります。



## 本体カバー(ルーバー)の取り付けかた

- 1 本体カバー(ルーバー)のスプリングを指でつまんで長穴に差し込んでください。



- 2 本体カバー(ルーバー)をそのままゆっくりと押し上げます。

